



We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2019.7～2020.6]



12月8日(日) 軽トラ市 サンタチャレンジ

国際テーマ

WE SERVE(われわれは奉仕する)

3 3 4 複合地区スローガン

「“We Serve” 心を合わせ多様な奉仕」

3 3 4 - C 地区スローガン

「愛と光の身近な奉仕 ライオンズスピリットで未来を築こう」

磐田ライオンズクラブ

スローガン 「新しい出会いをたいせつに 心ひとつに we serve」

努力目標 「たのしい例会にしよう」

2020 1

会長挨拶

皆様、新年明けましておめでとうございます。

2020年を迎え、良いお正月を過ごされた事と思います。旧年中は何かと皆様には大変ご協力を頂き、誠にありがとうございました。本年は、いよいよ東京オリンピックが開催されます。きっと皆さんは、テレビの前に釘付けになるのではないのでしょうか？

昨年は、献血運動や軽トラ市におけるサンタチャレンジそして国際平和ポスターコンテスト・ヘアードネーション・ライオンズパークの草刈りと多くのアクティビティに、お忙しい中御参加して頂き、ありがとうございました。今年度から始まったヘアードネーション活動には、多くの一般の方からの髪の毛の寄付を頂き大きな成果をあげております。サンタチャレンジは、ライオン誌からの取材依頼もあり嬉しい限りであります。しかし残念な事に、会員増強が伸び悩んでいます。本年はガバナーが女性と言う事で、女性会員の拡大をしてほしいとの事です。何卒よろしくお願い致します。

さて、楽しい例会を努力目標として、心掛けてまいりましたが、皆さんは例会を毎回楽しんで頂いておりますでしょうか。今後もさらに一層楽しんでもらう様、努力したいと思います。まだあと半年間あります。後半は、CN62があり3年ぶりに行う書道展など色々な行事がございます。皆様には、なお一層のご協力をお願い致します。



会 長
L. 鈴木富二夫

アクティビティ・例会より

家族会 8月17日(日)

会長の掲げる『例会を楽しく』を体現すべく家族会でも会話を楽しみ、日常を離れ、家族や会員でゆっくりとおいしい食事をする機会になれば、と日本平ホテルにてランチをお楽しみ頂きました。ホテルの芝生広場で、子供たちと触れ合い笑顔で追いかけてくる会員の姿が印象的で、準備の数々の手数が吹き飛ばし思いが致しました。東京オリンピックで話題となった隈研吾氏設計で静岡の新しい観光スポットとなった夢テラスでは、皆様の夢を照らしてくれるような灼熱の太陽に灼かれながら早来年となったオリンピックの話題に花を咲かせた会員各位も多かったかと思ひます。暑い中会員31名とご家族46名もの多くの皆さまにご参加頂きありがとうございました。至らぬ点も多かったかとは思ひますが、令和初の家族会が少しでも皆様のご記憶に残れば幸いです。不甲斐ない委員長ですが委員会会員には深く御礼申し上げますと共にあと少しお付き合ひください。

大会計画委員長 L. 石井明雄



第27回献眼者合同慰霊祭 10月19日(土)

本年度のホストクラブは豊田LCでした。磐田LCメンバーの出席は17名。全体としての本年度の新献眼者はありませんでしたが、ご遺族として、当クラブ関係は寺田夏一様と新村俊治様のご家族が出席されました。

献眼献腎献血委員長 L. 齋藤滋子



磐田ふれあい広場 10月27日(日)

夏祭り中止のため、急速、“磐田ふれあい広場”に於いて献眼登録活動を行いました。2階研修室の天井をカラフルな風船でいっぱいにし、磁石を使ったヨーヨー釣りで子供たちを楽しませ、元ジャニーズ滝沢秀明主演の献眼啓発映画会を準備し、献眼登録を呼びかけました。21名のメンバーと3名の学生ボランティアの知恵と努力の協力で、30名の献眼登録が集まりました。ありがとうございました。

献眼献腎献血委員長 L. 齋藤滋子



静岡産業大学の献血運動 10月29日(火)

終日雨の肌寒い一日でしたが、熱い心の10名のメンバーで献血運動を行いました。

風邪ぎみの学生がいたり、授業時間との調整が困難だったり、残念な場面もありましたが、献血受付52名のうち、45名の献血ができました。謝礼の飲むゼリーと学食食券は今年も大好評。我々も若返って美味しい学食を楽しみました。次回は6月頃に行います。是非一緒にしましょう！

献眼献腎献血委員長 L. 齋藤滋子



ヘアドネーション第1号 11月4日(月)

8月頃から準備していた新事業です。小児がん等で髪を失った子供たちに医療用ウィッグ(かつら)作製のための髪を寄付する活動を、一般市民に呼び掛け、輪を広げようというものです。第1号として伊藤凛さん、村松莉梨果さんの2名同時に31cmの髪を切ってもらい、静岡新聞の取材を受けました。磐田LCでは、11月末の時点で、7名の髪をNPO法人JHD&Cに送っています。メンバーの皆さんには、当事業の説明をする時間を設ける予定ですが、ご協力よろしくお願いいたします。

献眼献腎献血委員長 L. 齋藤滋子



ライオンズパーク草取り 11月16日(土)

今年度から二宮東自治会様の卒業があり、中部電力様・あかつき証券様との合同開催となりました。合わせて50名を超える参加で除草作業・花苗植替え・園路チップ敷きが瞬殺で完了致しました。皆で肉体(労働)奉仕もたまにはいいものですね。で本題ですが、今年度は継続で前年度から作業を引き継いでいます。次年度からの公園事業のビジョンを明確にしていけないといけません。皆様に色々意見や気持ちを出して頂き、より美しい公園にさせていきましょう!!

環境福祉委員長 L. 田中洋介



軽トラ市 12月8日(日)

12月8日(日)暖かく好天に恵まれ日に、大勢の人々が訪れた軽トラ市に、ライオンズメンバー28名が参加のもと出店しました。出店内容としては、資金獲得事業として、長ネギ・大根等5種類の野菜とクラブト芋バックの販売をし、両方とも完売しました。特に野菜に関しては、1時間程で完売状態で大盛況でした。

イベントとして富士ハーネスをお願いして、15分間の盲導犬デモンストレーションを3回実施しました。毎回大勢の人達に見学して頂き、視覚障害者にとって盲導犬が社会生活の中で必要不可欠であることを理解されたことと思います。併せて募金活動も行い賛同して下さった皆様より多くの募金が集まりました。

もう一つのイベントは去年に引き続き2回目のサンタチャレンジです。参加者はサンタクロースに扮装してライオンズブースから磐田駅前までの予め指定した場所で、クリスマスソングを磐田南高吹奏楽部23名の演奏に合わせて総勢81名が歌う様子は、圧巻のパフォーマンスでした。感激したとの声を聞きました。ぜひ今後も続けてくださいとも言ってくださいました。メンバーをはじめ多くの皆様の協力により事業活動を成功することが出来ました。

尚、資金獲得事業の売上24,750円と募金49,520円 総額74,270円は盲導犬育成のために、富士ハーネスに寄付させて頂きました。今回ライオン誌の取材を受け、すでにライオン誌日本語版ウェブマガジンに記事と動画で軽トラ市の様子が掲載されています。ぜひご覧になってください。

ライオン誌日本語版ウェブマガジン <http://www.the-lion-mag.jp/2001sa02>

MC委員長 L. 加藤克巳



研修会 12月19日(木)

クリスマスムードでつまれた12月の研修会、楽しんで頂けましたか? かわいい(美人とお呼びすべきか?)歌手の美声に癒されました。更に“ヤングマン”では、おじさま方のハーモニーが重なって盛り上がりを見せましたね!

今回は会員手作りのパウンドケーキをお土産にすることができ、ご自宅でも余韻を楽しんで頂いたことかと存じます。最後の“また会う日まで”ではライオンズは家族だなあとしみじみ感じました。

不手際が多くご迷惑をおかけしましたが、委員会はじめ、皆様のおかげでなんとか終わることができ、感謝ばかりです。最後のさよなら例会も、『たのしく』そして厳粛なものにしたいと思います。

大会計画委員長 L. 石井明雄

タグラグビー支援

市内の全小学校へのタグラグビーボールの贈呈も、今回が3度目となりました。ラグビーワールドカップの日本開催、エコパスタジアムでも試合が行われる決定がなされて以来、体育の授業や課外活動を通じて地域でのラグビーへの理解を深めて大会を成功させたいという思いと、磐田の幾つかの小学校では全国大会に出場を続ける程にタグラグビーが盛んで、もっとボールが欲しいという要望が重なって始まった事業でした。

今年度は、ラグビーワールドカップの開会式前日というタイムリーな時にボールを贈呈する事ができました。大会期間、ラグビー熱も一気に燃え上がり、ラグビーがぐっと身近に感じられるスポーツになったことは間違いありません。子供達にもこのボールを使って、タグラグビーを楽しんで貰えたら嬉しく思います。

青少年YCEクレスト委員長 L.村松由季子



国際平和ポスターコンテスト

今年度は、「平和の道のり」というテーマで国際平和ポスターコンテストが行われました。難しいテーマでしたが、9校の小中学校から42点の応募があり、応募数としてはあまり多くはなかったものの、作品のレベルは上がったと感じました。最優秀賞には福田中学校2年生の伊藤凜さんの作品が選ばれ、現在334-C地区での審査へと駒を進めています。

今年度はポスターコンテストの趣旨を踏まえ、平和について考えてポスターを描いて貰うのは勿論、より多くの方に子供達の描いた作品をご覧いただき、平和について考える機会としていただきたく、いわたふれあい広場での作品展示と表彰式に加えて、アピタ磐田店にて土日の2日間、作品の展示を行ったところ、多くの親子連れや子供達が作品を鑑賞しに来てくれました。コンテストの認知度アップにも繋がると思います。

青少年YCEクレスト委員長 L.村松由季子



YCE生派遣

CN60記念事業としてYCE生に選ばれた星野百合香さん（上智大学3年）がこの夏、ロシアへ派遣され、無事に帰国しました。体調不良で1年派遣が遅れてしまいましたが、多くの関係者のご尽力のお陰で派遣を実現させる事ができました。心より感謝申し上げます。

9月初めの地区での帰国報告会に続き、11月第2例会ではクラブ内帰国報告会を行いました。星野さんがホストファミリーや現地のレオクラブメンバー、世界からロシアに派遣されてユースキャンプに参加した同年代の若者達との体験を通して多くを学び、自分達、日本の若者に何が必要であるかを感じ取ってくれたことは大きな収穫であり、意義のある事業になったと思います。この体験を将来へと活かす事、より多くの若者達へ伝えていってもらおう事が今後の彼女に期待したい事です。

青少年YCEクレスト委員長 L.村松由季子

OSEALフォーラム広島

第58回東洋東南アジアフォーラムにメンバー6名で参加しました。テーマである「平和」セミナーの他、糖尿病セミナー、灯籠流しなど多くのセミナーやイベントで参加者達をおもてなしいたしました。この他、磐田メンバーは全員でアラート委員会に出席し、多発する災害時にライオンズに何ができるか、またどんな準備が必要なのかについての取り組みや事例が紹介され、他地区の進んだ取り組みを目の当たりにしてきました。今後、磐田クラブでも東海・東南海地震や台風災害に向けて早急に準備が必要だと感じました。ライオンズクラブは複合地区から上の組織が国際協会であり、他複合地区との交流が無い中で、数年一度は国内開催されるこの大会は国際大会よりも、ハードルが低く日本各地のライオン達と交流できる絶好の機会とも言えます。次の機会にもぜひ多くのメンバーを誘って参加し、セミナー等を通じて他地区のライオンとの交流をしたいと思います。

幹事 L.村松正浩



編集後記



MC委員長
L.加藤克巳

新年明けましておめでとうございます。半年間を振り返ると、色々な人達に感動を与えた数多くのアクティビティを行ってきました。特にヘアードネーション・サンタチャレンジに関しては感銘を受け、これを撮影し写真として記録に残せることに感謝します。今後、書道展・CN62など重要な事業が待ち構えています。メンバー全員で丸となって頑張りましょう。良い写真がとれるようMC委員会としても努力します。